



藤谷 謹至 議員
(拓政会)



今年5月から6月にかけて
忠類地域において、乗用車
の運転席のガラスが割られ現金等
が盗まれるという事件が発生した。
同様の手口で他に7件の被害があ
ったものの防犯カメラの映像など
から犯人が特定されたとの報道が
あった。児童生徒の安全登下校、
犯罪の抑制、高齢者等の行方不明
者の安否確認、災害発生時の被害
状況の情報提供等防犯カメラの設
置の必要性は高まっていると考え
るが、以下の点について伺う。

- (1) ①学校施設における防犯カメラ
の設置状況、②導入費用および維
持管理の状況、③通学路への防犯
カメラ設置の考えは。
- (2) 学校施設の防犯カメラの設置お
よび運用に関するガイドライン策
定の考えは。
- (3) 学校以外の公共施設の防犯設備
の設置状況は。
- (4) ①生活安全条例に掲げる広報、
②啓発活動、③犯罪防止の環境整
備についてどのように実施してい
るのか。

問 安心安全なまちづくりのための環境整備、
防犯カメラの設置について

答 現時点で通学路に防犯カメラを設置する
考えはない

(5) 防犯カメラ設置に対する、幕別
町生活安全推進協議会での協議、
町内会等住民からの要望、助成の
考えは。

教育長

- (1) ①幕別中学校、札内中学校、札
内東中学校の3校に防犯カメラを
設置している。
 - ②現在の導入費用で、1台当たり
約30万円、維持管理費用は、電気
料金相当と見込まれる。
 - ③設置場所の調整やプライバシー
保護への配慮、購入経費や維持管
理経費などの課題があり、現時点
では、通学路に防犯カメラを設置
する考えはない。
 - (2) ガイドラインの策定は考えてい
ないが、防犯カメラを設置してい
る学校は、画像の適正な管理や利
用などを徹底していきたい。
- 防犯カメラ以外の防犯対策のほ
か、「学校の危機管理マニュアル」
に基づき、教職員が状況を的確に
把握し適切に対応できるよう努め
ていく。

町長

- (3) 防犯カメラの設置は、役場本庁
舎や札内コミュニティプラザのほ
か、アルコ236など合計6施設
に20台、機械警備は、町民会館や
コミュニティセンターのほか、道
の駅・忠類など合計20施設、人感
センサーライトは、図書館や保育
所のほか、近隣センターなど合計
23施設に69か所設置しており、こ
れら防犯設備を設置している施設
数は、学校以外の公共施設として
管理している456施設のうち40
施設である。
- (4) ①「生活安全だより」を通して
周知及び啓発を図り、登録制防災
情報メールや防災ラインによる配
信を行っている。
- ② イベント開催時の防犯パトロー
ルや歳末防犯警戒を行っているほ
か、特殊詐欺の手口などについて、
街頭啓発や広報紙への掲載、老人
クラブなどへの出前講座により、
啓発を行っている。
- ③ 防犯灯の維持管理、防犯旗の配
布、「子ども110番の家」を示

すステッカーやのぼりの配布、子
ども110番の家マップを整備
し、学校を通じて周知を行うなど
地域ぐるみで犯罪防止に取り組ん
でいる。

(5) 幕別町生活安全推進協議会の役
員会や総会の場において防犯カメ
ラの設置に対する話題はあがって
いない。

町内会から、高齢者の徘徊や不
法投棄現場を監視する目的のカメ
ラの設置や助成制度の問い合わせ
が令和3年度および4年度にそれ
ぞれ1件あった。

防犯カメラの設置は、犯罪抑止
効果も期待できる一方、プライバ
シーの保護に配慮した録画面像の
適切な管理などの課題があり、現
時点において助成制度を設けるこ
とは考えていない。

再質問

車上荒らしの情報・注意に、忠
類地域では防災無線放送が流され
たが、他の地域への周知は必要な
いのか。

答

これまでは地域を限定して放送
していたが、今後は、忠類地域だ
けではなく、全町のみなさんに用
意をしてもらえような形で放送
したい。